

広島大学大学院
放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム
第3回・第4回短期インターンシップ報告会を開催しました。

広島大学大学院放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラムでは、短期インターンシップ報告会を開催しました。

第3回短期インターンシップ報告会（平成26年6月13日開催）では、南相馬市立総合病院で短期インターンシップを実施した大学院生による報告が行われました。報告では、南相馬市立総合病院のリハビリテーション部門に所属し、近隣の仮設住宅等で行った活動についてデータをもとに解説し、被災者の身体機能の現状を紹介しました。

第4回短期インターンシップ報告会（平成26年7月28日開催）では、（株）千代田テクノルで短期インターンシップを実施した大学院生による報告が行われました。報告では、放射線測定器の校正や個人被ばく線量計の原理等について紹介し、放射線医療機器の原理等についての質疑応答を行いました。

なお、報告会は、テレビ会議システムを通じて東広島及び霞キャンパスや連携機関に中継しました。大学院生は発表資料を英語で作成し、報告・質疑応答も英語で行いました。

